

①膿皮症 ブドウ球菌の増殖による皮膚炎

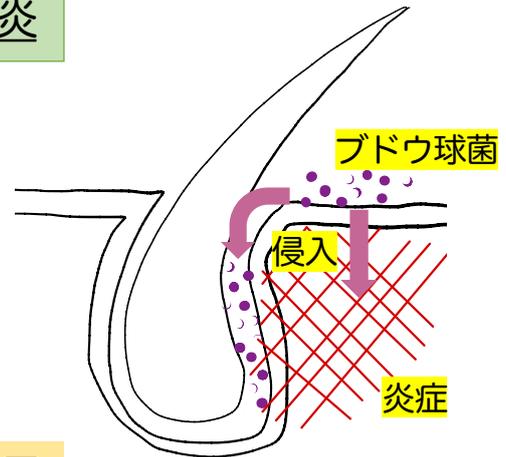
原因菌

- ブドウ球菌
 - ✓ 皮膚常在菌

治療法

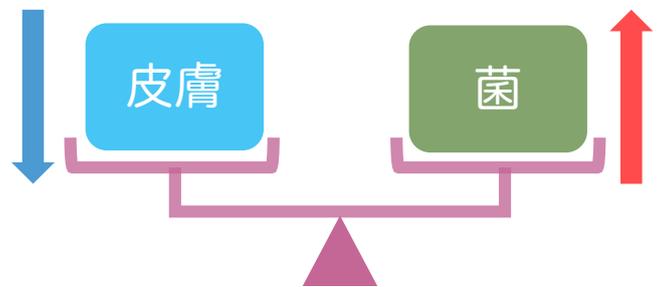
1. 抗菌薬の内服
2. 外用薬（主に消毒薬）
 - 1日1回～2回（発症時）
3. 抗菌シャンプー
 - 週2回（発症時）
 - 週1回
 - 2週に1回（再発予防）

- 2-4週間治療しても改善が乏しければ抗菌薬の内服を検討
- 70%の症例は外用療法のみで改善



原因

- 基本的な原因は不明
- 皮膚バリア機能低下？



皮膚バリア機能低下の要因

若齢発症

- アトピー性皮膚炎
- 遺伝的要因

高齢発症

- 病気
- 加齢性
- 環境の変化

②治療後に残るかゆみや皮膚炎

- アレルギー性皮膚炎など
 - ✓ 食物アレルギー
 - ✓ 犬アトピー性皮膚炎

ポイント

- 表在性膿皮症は皮膚の常在菌が増殖する皮膚炎です。
- 原因は解明されていませんが、何らかの原因によって皮膚バリア機能が低下することにより発症すると考えられており、その原因が除去されない限り再発しやすい疾患です。
- 治療として抗菌療法が適応ですが、近年の耐性菌問題から外用療法から用いることが推奨されています。